

NY マーケットレポート (2015 年 6 月 24 日)

NY 市場では、序盤に発表された米 GDP 確定値が改定値から改善したものの、1 年ぶりのマイナス成長となったことを受けて、一時ドルは主要通貨に対して下落する動きとなった。ただ、個人消費が予想以上の伸びとなり、年内の利上げの可能性が意識されたことなどから、ドル買い・円売りが優勢となり、クロス円も堅調な動きとなった。ただ、午後には米長期債利回りが低下したことや、欧米の株価の下落が続いたことから、円を買い戻す動きが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。ユーロは、ギリシャ支援に関する EU との協議が合意せず、翌日まで持ち越しとなったことなどから、主要通貨に対して軟調な展開が続いた。

2015/6/24 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	123.94	124.11	123.76
EUR/JPY	139.10	139.04	138.26
GBP/JPY	195.63	195.89	194.84
AUD/JPY	95.96	96.04	95.04
EUR/USD	1.1221	1.1213	1.1155

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	123.99	123.72
EUR/JPY	139.16	138.47
GBP/JPY	195.77	195.08
AUD/JPY	96.19	95.74
EUR/USD	1.1235	1.1180

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20868.03	+58.61
ハンセン指数	27404.97	+71.51
上海総合	4690.15	+113.66
韓国総合指数	2085.53	+4.33
豪ASX200	5686.77	+2.48
インドSENSEX指数	27729.67	-74.70
シンガポールST指数	3351.33	+11.55

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6844.80	+9.93
仏CAC40	5045.35	-12.33
独DAX	11471.26	-71.28
ST欧州600	397.32	-1.51
西IBX35指数	11321.90	-80.60
伊FTSE MIB指数	23443.07	-124.18
南ア 全株指数	52783.85	+191.85

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	123.86	124.38	123.77
EUR/JPY	138.75	139.16	138.61
GBP/JPY	194.49	195.53	194.27
AUD/JPY	95.44	95.99	95.40
NZD/JPY	85.34	85.54	85.12
EUR/USD	1.1204	1.1221	1.1169
AUD/USD	0.7705	0.7748	0.7683

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17966.07	-178.00
S&P500	2108.58	-15.62
NASDAQ	5122.41	-37.68
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	14947.51	+42.60
ブラジルボルサ指数	45424.94	-29.21
ブラジルボベスパ指数	53842.54	+70.11

6/25 経済指標スケジュール

15:00 【独】7月GfK消費者信頼感調査
16:30 【スウェーデン】5月生産者物価指数
17:30 【香港】5月貿易収支
18:30 【南ア】5月生産者物価指数
19:00 【英】6月CBI流通取引調査
21:30 【米】5月PCEデフレーター
21:30 【米】5月PCEコア・デフレーター
21:30 【米】5月個人所得
21:30 【米】5月個人支出
21:30 【米】新規失業保険申請件数
21:30 【米】失業保険継続受給者数
00:00 【米】6月カンザスシティ連銀製造業活動指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1172.90	-3.70
NY 原油	60.27	-0.74
CME コーン	371.50	-0.50
CBOT 大豆	956.00	-4.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.68%	0.67%
3年債	1.04%	1.06%
5年債	1.67%	1.69%
7年債	2.10%	2.13%
10年債	2.37%	2.41%
30年債	3.15%	3.20%

6/25 主要会議・講演・その他予定

- ・ EU首脳会議 (～26日)
- ・ 米7年債入札

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 123.90 ユーロ/円 138.95 ユーロ/ドル 1.1216

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6854.13	+19.26	ダウ 先物ミニ	18009	-58
仏 CAC40	5042.42	-15.26	S&P 500 ミニ	2112.25	-4.25
独 DAX	14441.38	-101.16	NASDAQ 100 ミニ	4534.00	-7.25

(出所: SBILM)

21:30

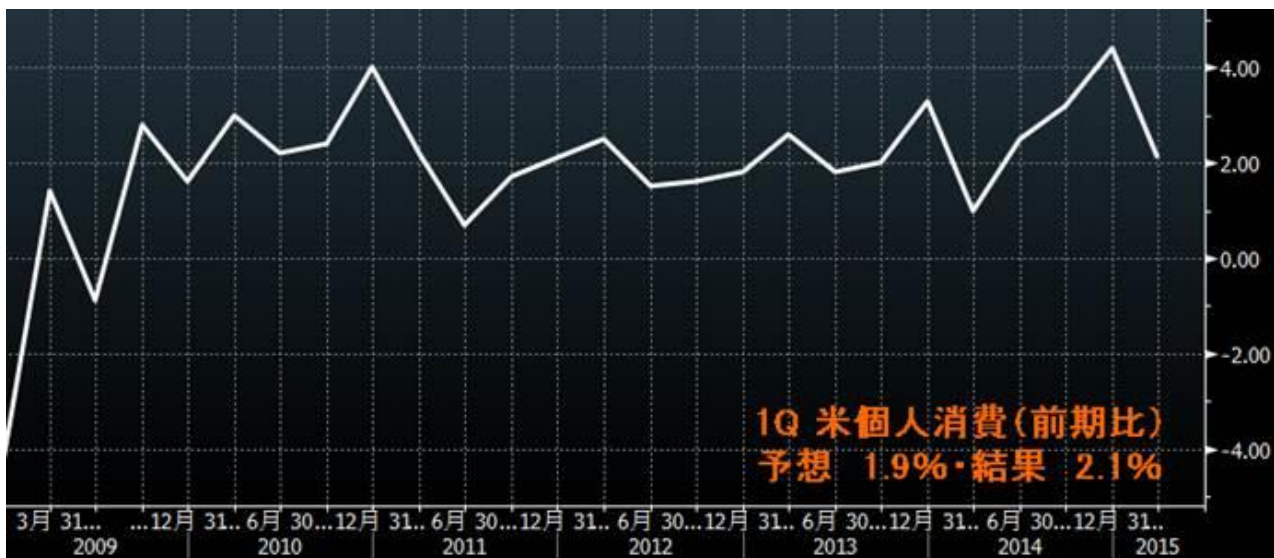
◀ 経済指標の結果 ▶

1Q 米 GDP (前期比年率) -0.2% (予想 -0.2%・前回 -0.7%)

1Q 米個人消費 (前期比) 2.1% (予想 1.9%・前回 1.8%)



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

≪米 GDP≫

	1Q 確報	1Q 改定	1Q 速報	4Q	3Q	2Q	1Q
GDP	-0.2	-0.7	0.2	2.2	5.0	4.6	-2.1
個人消費	2.1	1.8	1.9	4.4	3.2	2.5	1.2
耐久消費財	1.3	1.1	1.1	6.2	9.2	14.1	3.2
非耐久消費財	0.8	0.1	-0.3	4.1	2.5	2.2	0.0
サービス	2.7	2.5	2.8	4.3	2.5	0.9	1.3
住宅投資	6.5	5.0	1.3	3.8	3.2	8.8	-5.3
政府支出	-0.6	-1.1	-0.8	-1.9	4.4	1.7	-0.8
最終需要	-0.6	-1.1	-0.5	2.3	5.0	3.2	-1.0
国内最終需要	1.2	0.8	3.3	3.3	4.1	3.4	0.7

22:00

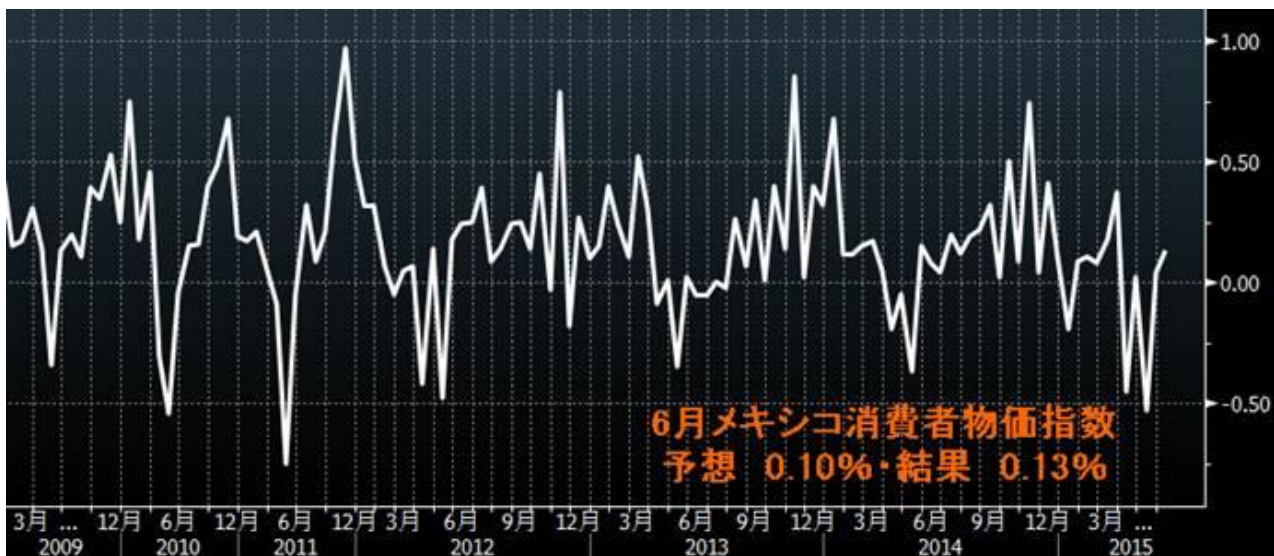
≪ 経済指標の結果 ≫

4月メキシコ経済活動 GAE (前年比) 2.09% (予想 2.25%・前回 2.65%)

6月メキシコ消費者物価指数 0.13% (予想 0.10%・前回 0.04%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 34

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	18079.01	-65.06
ナスダック	5151.15	-8.94

(出所：SBILM)

23 : 30

＜EIA 米週間在庫統計＞

原油在庫・・・493 万バレル減少
ガソリン在庫・・・68.0 万バレル増加
留出油在庫・・・184 万バレル増加

23 : 35

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、ギリシャ金融支援協議をめぐり、EU などの主張に依然として隔たりがあるとの報道を受けて、先行きを警戒した売りが先行し、主要株価は軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比 82 ドル安まで下げる動きとなった。

《 経済指標のポイント 》

2015 年 1-3 月期の米 GDP 確定値は、年率換算で前期比-0.2%と、改定値から 0.5 ポイント上方修正された。マイナス成長は 2014 年 1-3 月期以来 1 年ぶりとなった。個人消費や輸出がそれぞれ上方修正されたことで、全体のマイナス幅が縮小した。

①個人消費は、モノとサービスの消費の増加率がいずれも引き上げられ+2.1%と改定値から 0.3 ポイントの上方修正となった。ただ、前期の+4.4%からは減速した。

②輸出は-5.9%（改定-7.6%）、輸入は 7.1%（5.6%）、設備投資は-2.0%（-2.8%）、住宅投資は 6.5%（5.0%）、政府支出は-0.6%（-1.1%）。

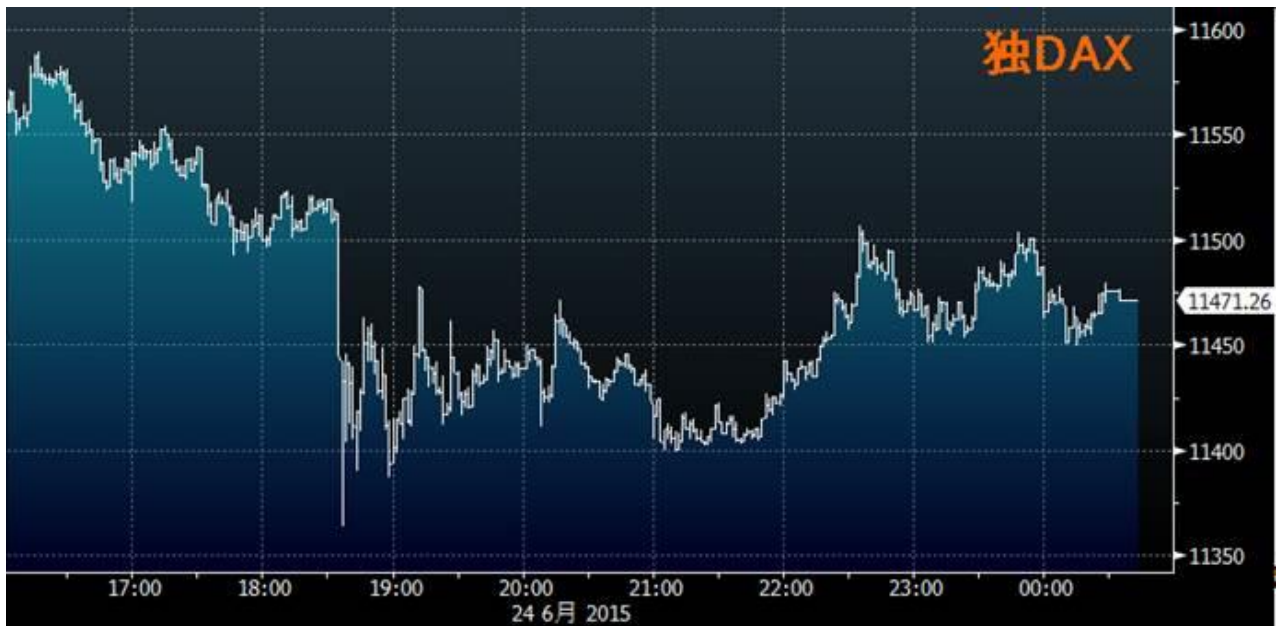
③FRB が物価安定の指標とする個人消費支出（PCE）物価指数は、+0.3%と横ばいとなり、引き続きインフレ目標の 2%を下回った。変動の激しい食品とエネルギーを除いたコア PCE 物価指数は+1.3%。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6844.80	+9.93
仏 CAC40	5045.35	-12.33
独 DAX	11471.26	-71.28
ストック欧州 600 指数	397.32	-1.51
ユーロファースト 300 指数	1577.18	-6.12
スペイン IBEX35 指数	11321.90	-80.60
イタリア FTSE MIB 指数	23443.07	-124.18
南ア アフリカ全株指数	52783.85	+191.85

（出所：SBILM）

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。独 DAX は、ギリシャ金融支援で EU などの主張に依然として隔たりがあるとの報道を受けて、警戒感が広がり、主要株価は軟調な動きとなった。英 FT100 は、鉱業株が堅調となり、小幅高で引けた。



(出所：ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 18039.14 (-104.93) 、S&P500 2119.33 (-4.87) ナスダック 5139.48 (-20.62)

1 : 00

《 経済指標の結果 》

5月フランス求職者数合計 355.2万人 (予想 354.2万人・前回 353.6万人)



(出所：ブルームバーグ)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、ギリシャの金融支援協議について進展期待と、両者の主張には隔たりがあるとの見方が交錯し、売り買いが交錯する動きとなった。1-3月期の米GDPは上方修正されたが、市場予想と一致する内容だったため、あまり材料視されていない。

午前の利回りは 30 年債が 3.18%（前日 3.20%）、10 年債が 2.40%（2.41%）、7 年債が 2.13%（2.13%）、5 年債が 1.70%（1.69%）、3 年債が 1.07%（1.06%）、2 年債が 0.71%（0.68%）。

《欧州のポイント》

①ECB（欧州中央銀行）は、期間 98 日の流動性供給オペを実施し、102 行に 172 億 6900 万ユーロを供給したことを明らかにした。

②ドイツの IFO 経済研究所の 6 月の独業況指数は、市場予想の 108.1 を下回る 107.4 となり、5 月の 108.5 から低下し、2 月以来の低水準となった。現況指数は 113.1（市場予想は 114.1）、期待指数は 102.0（市場予想は 102.5）だった。業況指数の低下は 2 カ月連続。ギリシャ債務危機をめぐる懸念が独企業の景況感に影を落としている状況が明らかになった。

③スペイン中銀は、今年の GDP 伸び率見通しを、これまでの 2.8%から 3.1%に引き上げた。第 2・四半期に経済活動が加速したという。総裁は議会公聴会で、第 2・四半期の成長率は前期比 1.0%と、前四半期の 0.9%を上回るとの見方を示した。中銀は、来年の成長率を 2.7%と見通した。

2 : 00

《米財務省 5 年債入札》

最高落札利回り・・・1.710%（前回 1.560%）
 最低落札利回り・・・1.600%（前回 1.441%）
 最高利回り落札比率・・・3.77%（前回 74.00%）
 応札倍率・・・2.39 倍（前回 2.46 倍）

3 : 45

NY 金は、中心限月が前日比 3.70 ドル安の 1 オンス＝1172.90 ドルで取引を終了した。

4 : 00

《 要人発言 》

ユーログループ議長

- ・「ギリシャ問題、合意にはまだ達していない」
- ・「ギリシャに関する作業を明日も続ける」
- ・「われわれは作業継続を決意している」
- ・「会合を 25 日午後 1 時に再開」

4 : 25

NY 原油は、中心限月が前日比 0.74 ドル安の 1 バレル＝60.27 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1172.90	-3.70
NY 原油	60.27	-0.74

（出所：SBILM）

《 NY 金市場 》

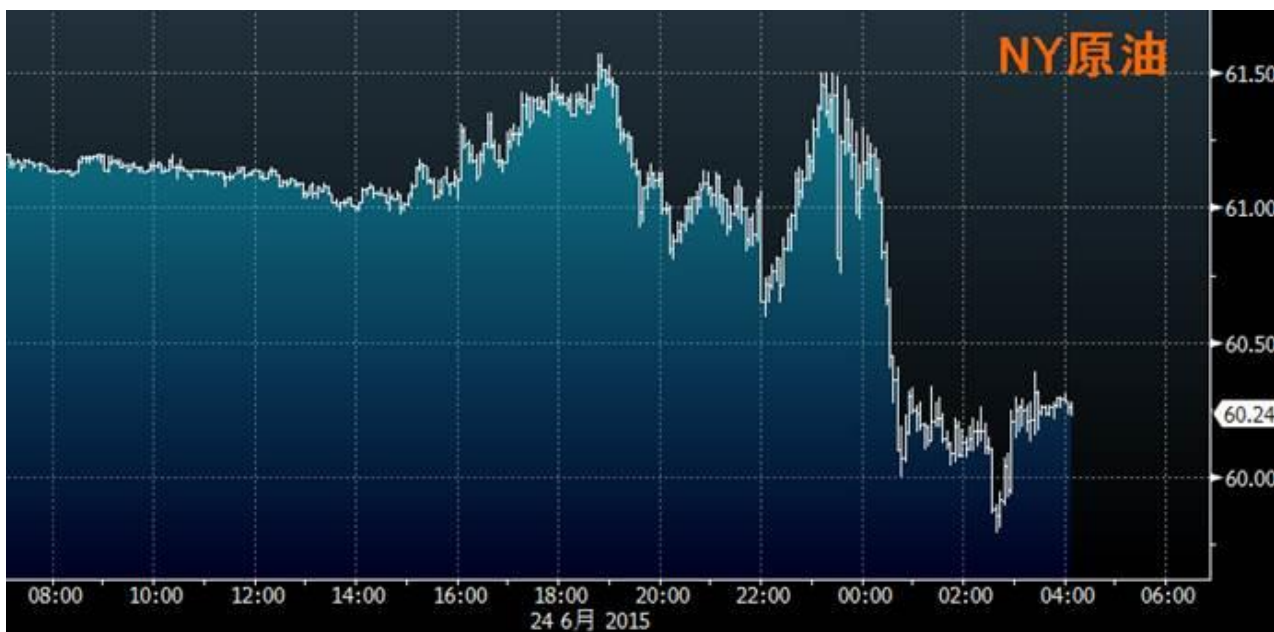
NY 金は、ギリシャと EU の金融支援協議に先行き不透明感が出ているものの、近く合意するとの思惑から安全資産とされる金を売る動きが優勢となった。



(出所：ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米EIA（エネルギー情報局）が発表した石油在庫統計で、ガソリン在庫が市場予想に反して増加し、需給が緩むとの見方から売りが優勢となった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17966.07	-178.00	18141.47	17966.07
S&P500 種	2108.58	-15.62	2125.10	2108.58
ナスダック	5122.41	-37.68	5164.36	5121.69

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、ギリシャ金融支援協議をめぐり、EU などの主張に依然として隔たりがあるとの報道を受けて、先行きを警戒した売りが先行し、主要株価は軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、終盤まで軟調な動きが続いた。そして、前日比 178 ドル安まで下げて引けた。



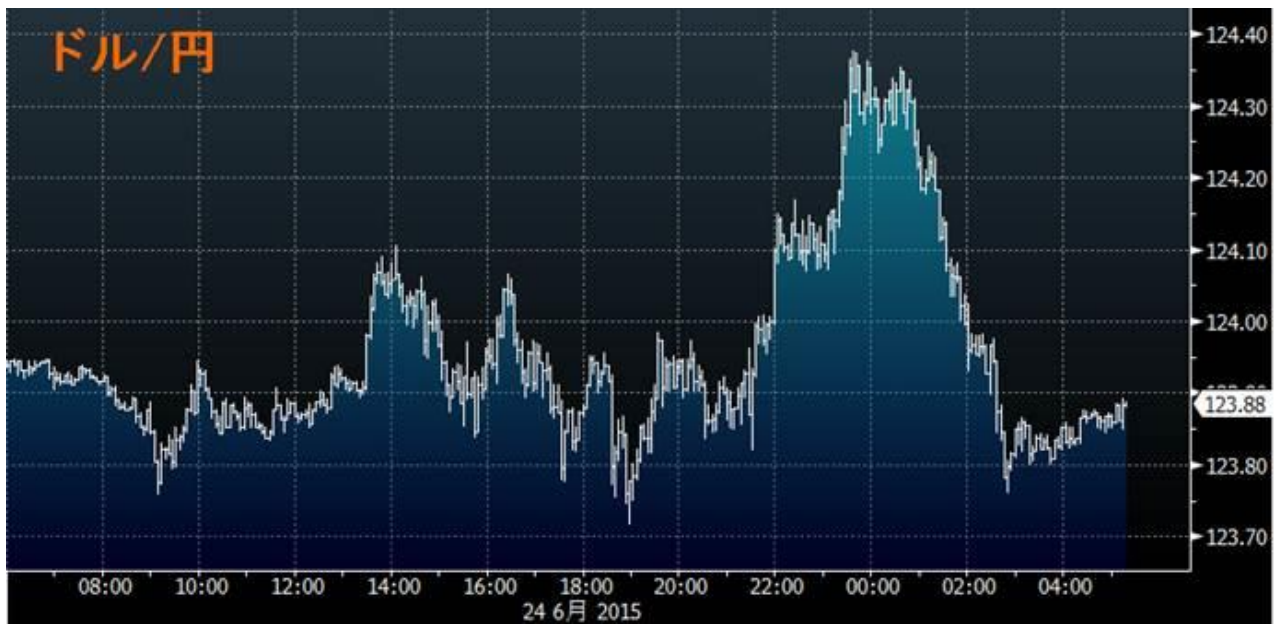
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	123.86	124.38	123.77
EUR/JPY	138.75	139.16	138.61
GBP/JPY	194.49	195.53	194.27
AUD/JPY	95.44	95.99	95.40
NZD/JPY	85.34	85.54	85.12
EUR/USD	1.1204	1.1221	1.1169
AUD/USD	0.7705	0.7748	0.7683

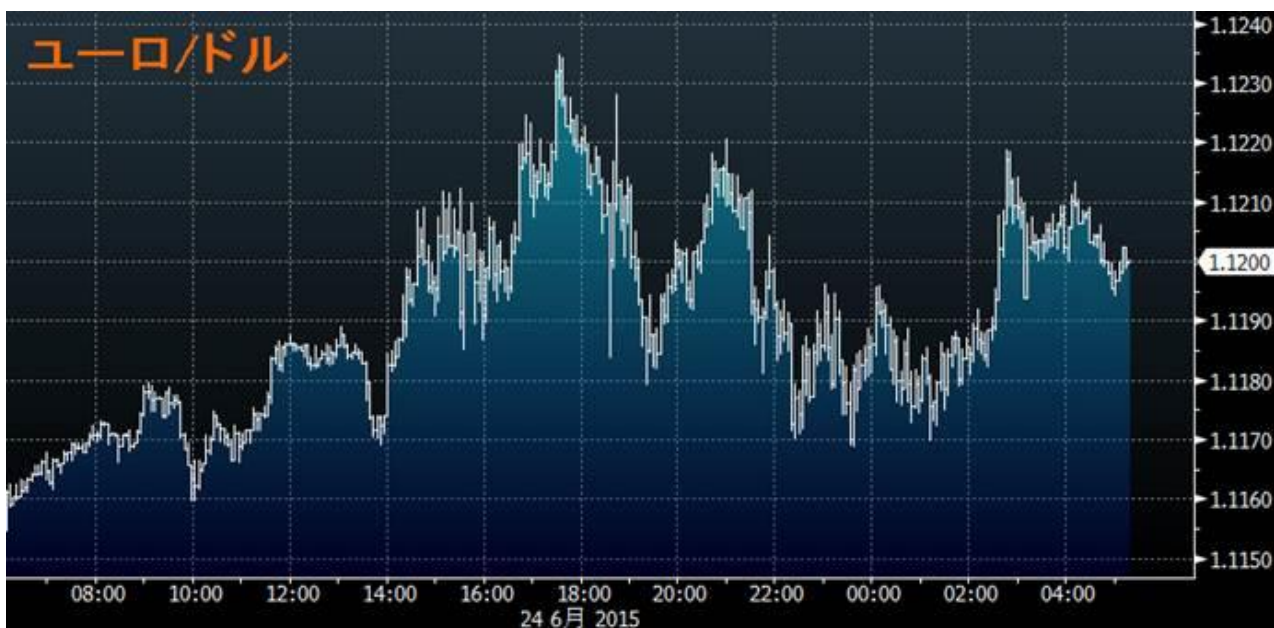
(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米個人消費が予想以上の伸びとなったことや、米長期債利回りが上昇したことから、ドル買い円売りが優勢となり、ドル円・クロス円は序盤堅調な動きとなった。その後は、ギリシャ協議の不透明感や、欧米の株価下落、そして米長期債利回りが低下したことから、円を買い戻す動きが優勢となった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。